

栃木県眼科医会理事会だより(平成21年度第2回)

日時：平成21年7月15日(水) 午後7時より

場所：宇都宮市医師会館

出席：宮下会長、原(裕)、旭副会長、木村、大久保(彰)、大野、吉沢(徹)、城山、苗加、
福島、落合(憲)、上田、牧野、松島(博)、井岡、斉藤(春)、高橋(雄)、斉藤(哲)、
堤理事、松島(雄)監事、斉藤(武)、茨木、妹尾顧問 計23名

欠席：小幡、大沼理事、鈴木監事、早津、稲葉(光)、田口、柏瀬、佐藤顧問 計 8名

[会長挨拶]

皆さんお忙しいところありがとうございます。本日は、県の健康増進課の梅山さんがいらっ
しゃって、特定疾患の網膜色素変性症に関する取り扱いについて説明される予定です。その他
にもいろいろ議題がありますので、よろしくお願いします。

[総務]

報告：1. 平成21年度第1回関ブロ支部長会議、連絡協議会開催報告(6月13日(土)、14日 (日)新潟市 万代シルバーホテル)

宮下会長が報告。

議題

1)関ブロの開催日について

代議員会の前が良いのだが、5月～6月には日本眼科医会常任理事会、全国
審査委員連絡協議会、専門医試験、東京都眼科医会ブロック講習会などの
チェックをしなければならない。長野は7月の連休に行く予定。

2)ブロック講習会並びに眼科医療従事者講習会について

ブロック講習会：日本眼科学会専門医認定生涯教育事業 No 59043 (定例
事業) 眼科医療従事者講習会：視能訓練士協会生涯教育に認定。

3)学会案内・抄録集・会議プログラムについて

学会案内：前年度の第2回関東甲信越眼科連合会協議会までに担当支部で
制作する

抄録集：担当支部で制作、学会前に参会者等へ送付する

会議プログラム：会議の議題、添付資料は関東甲信越眼科連合会が各支部
から募集し、委員会別に整理して担当支部に伝達する。

4)学会案内・資料送付用の宛名住所シール

現在は日眼医から関係支部の宛名シールを購入して使用しているが、5～6
月頃だと会員の移動が多く宛先不明会員のケースがある。関ブロ支部で所
属会員の最新データを持っているので、各県に要望を手紙で送って(シール2枚)各支部のシールを送ってもらう。また、宛先は自宅ではなく勤務
先だけにしたいほうが良い。

5)学会費用

収入：学会・懇親会登録参加費、関東甲信越眼科連合会補助金、日本眼科
医会補助金(ブロック講習会、勤務医部会、医療従事者講習会)、
担当支部(眼科医会)補助金、開催支部所在地医師会補助金、抄録

集・プログラム掲載広告料、企業寄付金。

支出：会場費、会場設営費、印刷製本費、講師招聘（講演料、交通費、宿泊費）、事務通信連絡費、雑費、懇親会費、観光費。

連絡協議会では上記の議題に加え、第46回関東甲信越眼科学会について、平成22年5月29(土)、30日(日)高崎市 ホテルメトロポリタン高崎で開催される、との報告があった。

2. 平成21年度第2回日眼医定例代議員会、定例総会出席報告(6月27日(土)、28日(日)東京プリンスホテル)

原(裕)副会長が出席。詳細は日本の眼科第80巻第7号に掲載。

議題として、例年の如く平成20年度社団法人日本眼科医会会務ならびに事業報告があった。また第一号議案として同会決算報告がなされ、賛成多数で可決承認された。三宅会長の挨拶では、22年改訂に向けての対応、全国レセプト調査の継続、眼鏡技術者問題、公益法人改革について、以上の4点が、今後注意を要する問題として報告された。

3. 会員の異動

勤務先名称変更： B 上田昌弘（国際医療福祉大学塩谷病院）

氏名・自宅住所変更： B 田中智子（獨協医大）(旧姓 山下)

自宅住所変更： B 国松志保（自治医大）

退会： B 斉藤麻里（獨協医大） 静岡県へ

4. 「本会入会希望者について」日眼医より送付(6月4日(木))

一部の入会希望者において、初年度の入金が長期間確認できないケースが散見されるため、今後は入会届が届いたが入金がされない場合は、以下の対応をとる、との事。

1) 1 ヶ月後に、その旨を本人に連絡し入金をお願いをする。

2) 2 ヶ月待っても入金が無い場合、支部へ連絡（FAX あるいはメールにて）する。

3) 最終的に、6 ヶ月経過しても入金いただけない場合には、入会届を支部へ返却する。

5. 平成21年度表彰対象者の表彰状が日眼医から送付(7月8日(水))

久保田芳雄先生と田島幸男先生に対する表彰状が事務局まで送付された。

ご本人にお届けし、来年度の栃眼総会で報告する予定。

協議：1. 入会希望者について（転入、開業を含む）

C 渡邊 智子（獨協医大）

B 高橋 康子（自治医大） 長野県より

2. 「新公益法人制度に対応する定款等改訂第1次試案」の送付(6月8日(月))ならびに意見募集について

定款等改訂第1次試案に対する意見を理事会で確認し、新公益法人制度検討委員会に提出する(7月31日報告済)

3. 「眼科女性医師支援に関する実態調査について」関プロより送付(7月13日(月))

託児所の設置等、本県の実状に関するアンケートに対し、吉澤理事が回答(7月16日報告済)

[経理]

報告：1. 第41回栃眼医研究会収支報告

収入：会費(A B 75名、C 3名) 229,500円

支出：講師御礼 100,000円×2 お車代 30,000円×2 合計 260,000円
差額の30,500円を一般会計から補助

2. 栃眼医会費等の納入状況

7月13日現在 A 会員54名、準A 会員1名、B 会員38名、C 会員2名の合計95名が納入済み。

日本眼科医連盟会費は、A 会員53名、B 会員36名の合計89名が納入済み。

3. 眼科一次救急への補助金交付申請について

県医事厚生課が作成した「眼科初期救急体制整備支援事業費補助金交付要領」に従い、事業計画書、収支予算書などを7月中に提出し、さらに来年3月に実績報告書、収支決算書を提出。来年4～5月に最大50万円の補助金がもらえる予定。

協議：1. 栃眼医ホームページの予算について

ID登録 2,100円 月額：1,050円 ドメイン取得代：315円 通信費：月2,100円
BIGLOBEに登録しIDが届いたので、斉藤(武)顧問にお願いし、アップロードする予定。

[学術]

報告：1. 第41回栃眼医研究会開催報告(千寿製薬と共催、6月27日(金) 宇都宮グランドホテル)

78名出席し、盛会のうちに終了。

2. 「日本眼科医会第58回生涯教育講座」 日眼医より送付

テーマ：「最近の眼科診療のあり方」 東京講座 7月18(土)、19日(日)よみうりホール

協議：1. 第32回獨協医大眼科栃眼医合同講演会の件(7月24日(金) 獨協医大)

獨協医科大学臨床医学棟10階講堂で19:00から開催。

講演1：「黄斑疾患の外科的治療」

富山大学医学部 林篤志教授

講演2：「加齢黄斑変性症と網膜静脈閉塞症の治療戦略」

山梨大学院医学工学総合研究部 飯島裕幸教授

2. 第17回栃木眼科セミナーの件(自治医大、興和創薬共催、当会後援、10月2日(金)宇都宮グランドホテル)

講演1：「C L関連感染性角膜炎」 愛媛大学医学部 宇野敏彦臨床教授

講演2：「大人の斜視手術について」 自治医科大学 牧野伸二講師

3. 第58回栃木県眼科医会集談会開催の件(11月6日(金)宇都宮医師会館)

演者に永田万由美講師(獨協医大)を予定。テーマは白内障。

4. 栃木県小児眼科講習会開催の件(11月29日(日)千寿、参天製薬と共催)

講師に国立成育医療センターの仁科幸子先生と大阪大学眼科の日下俊次先生を予定。また、終了後に栃木県眼科医会の忘年会も開催する。

5. 第42回栃木県眼科医会研究会について

平成22年1月15日(金)に開催予定。講師は未定。

[医療安全対策及び福祉]

報告：1. 第31回眼科コメディカル試験結果報告

5月16日(土)に全国で実施され、2,377人が受験した。

本県からは申込み21名、欠席1名。

平均点は全国76.6点、本県は77.4点であった。

2. 第32回眼科コメディカル試験作業日程

平成22年5月15日(土)に開催予定。

3. 第70回栃眼医親睦ゴルフコンペについて(5月24日(日)宮の森カントリー倶楽部)

13名が参加。優勝は斎藤静子先生、準優勝は松島雄二先生。次回は平成21年秋にホウライカントリー倶楽部で開催予定。

[保険]

報告：1. 平成21年度日眼医全国審査委員連絡協議会出席報告 (5月24日(日)東京グランドホテル)

阿久津国保審査委員が出席。詳細は日本の眼科第81巻第8号に掲載予定。本県からは質問事項として、抗VEGF抗体の手技料について、硝子体注入は認められないのか、また要望事項として、光干渉式眼軸長測定検査への点数新設、がそれぞれ提出された。

2. 平成21年度関プロ健康保険委員会開催報告 (6月13日(土)新潟市 万代シルバーホテル)

城山社保審査委員と吉沢理事が出席。各県における審査内容などにつき情報交換を行なった。

3. 平成21年度第1回栃木県社保国保審査委員連絡会開催報告 (6月30日(火) 宇都宮医師会館)

千葉、城山、旭社保審査委員、鈴木、阿久津国保審査委員、井岡、吉沢健保理事、小暮前社保審査委員、の計8名が出席。審査状況についての検討と情報交換を行なった。

4. ケナコルトAの供給再開について

関節腔内投与後に疼痛、腫脹等が発生したため供給停止となっていたケナコルト注40mg/1mLが、平成21年7月13日(月)より、オーダー再開となった。

5. 「平成21年度全国審査委員会連絡協議会記録」日眼医より送付(6月8日(月))

記録を回覧。内容は日本の眼科第81巻第8号に掲載予定。

協議：1. 「コンタクトレンズ検査料の患者割合の調査」に協力する施設の選定について

平成21年度の1年間、各県より5施設を選び、日眼社会保険部に月毎のCL患者割合を報告する事になった。宮下会長、旭、原(裕)副会長、井岡、吉沢理事が担当に決定。

2. 日眼医各支部健保担当理事連絡会 出席者と提出議題 (10月25日(日)東京グランドホテル)

井岡理事が出席予定、提出議題は未定。

[広報]

報告：1. 栃眼医会報第42号完成、配布

7月中に印刷し、会員及び協賛23社に配布済。

協議：1. 栃眼医会誌43号の巻頭言、随筆の件

巻頭言は旭副会長、随筆は現在募集中

2. 栃眼医ホームページ開設について

すでにBIGLOBEにドメイン取得しているため、最終調整をしてアップロード予定。

[学校保健]

報告：1. 栃木県医師会 第2回学校保健部会、学校保健部総会、学校医研修会 出席報告 (6月28日(日))

宇都宮市護国会館で開催され斉藤(哲)理事が出席。学校医報酬の格差等について討議が行なわれた。

協議：1. 第33回全国学校医連絡協議会(7月26日(日) 東京グランドホテル)

苗加理事が出席予定。

[公衆衛生]

報告：1. 色素変性症の医療補助に関する申請書の件

栃木県保健福祉部健康増進課、難病対策担当の梅山氏が出席。臨床調査個人票の作成にあたり、新規の場合には視野検査所見と網膜電図、更新の場合でも視野検査所見は添付書類として必ずつけるよう、また現在の治療内容についても記入してほしい、との説明があった。

2. 栃木県眼科一次救急対策会議開催報告 (6月1日(月)宇都宮市医師会館)

担当医のリストを確認し、今年8/30～来年9/20までの当番表を決定した。また、会員からの質問、提案について全員で検討を行なった。今後の当番表については、4月の総会で決める方針。

3. 栃木県眼科一次救急診療当番表送付

会員あてに送付済。当日都合が悪い方は、事前に各自調整し、栃木病院とタクシー会社、栃木県眼科医会事務局までご連絡いただきたい。

4. 「JRPSとちぎ医療講演会ご報告とお礼」について(7月3日(金))

6月20日の医療講演会について、JRPS栃木県支部長 平塚英治氏から、会の成功に対し担当の福島理事にお礼の手紙が送付された。

協議：1. 「目の愛護デー記念行事」について (10月4日(日)宇都宮市健康センター(ララスクエアビル9階))

13:30～14:30 目の健康講座：

「意外に多い眼瞼下垂 ―受診のタイミングと治療法―

高橋佳二講師(獨協医大)

14:30～16:30 眼科無料相談会・無料眼圧測定

相談員：加藤健先生、西村僚先生、岩井紳先生、大沼修先生、

牧野伸二先生、他眼科医会担当理事

ポスターは9月上旬までに日眼医からのポスターが120部届く予定。その他栃眼医のポスターを800～1000部、チラシを2000枚印刷し、各施設に配布する予定。8月1日13:30から現場で事前打合せ会を予定。また、次回理事会までにポスター、チラシ等を作成する。

2. 「目の愛護デー」行事予定聞き取り依頼 日眼医より送付(7月10日(金))

[医療対策]

協議：1. 「医療対策担当者・力を注いでいる医事問題」について日眼医より送付(7月2日(木))

高橋(雄)理事が回答予定。内容は県内におけるC L販売店への対応等。

2. 「平成21年度眼鏡に関するアンケート調査へのご協力をお願い」日眼医より送付(7月8日(水))

9月の1ヵ月間、各県4つの医療機関が協力し、報告を行なう予定。本県からは大久保、大野、高橋(雄)理事と、獨協医大が担当する。

3. 「インターネット・通信販売によるコンタクトレンズ眼障害調査をお願い」日眼医より送付(7月8日(水))

上記2. に同じ。

[勤務医]

報告：1. 第14回栃木県眼科手術談話会 (5月22日(金)宇都宮市医師会館) 開催報告及び収支報告

43名が参加し盛会のうちに終了。詳細は眼科医報第42号に掲載。

収支報告

収入：会費(43名)43,000円

支出：会場費6,500円 軽食代(50名分)44,500円 切手代・郵送料3,260円

合計54,260円

差額の11,260円は手術談話会の通帳から補填した。

その他演題の申込みや開催通知等(23,570円)は一般会計で負担した。

2. 平成21年度関プロ勤務医委員会出席報告 (6月13日(土)新潟市 万代シルバーホテル)

上田理事が出席。事前アンケート調査の検討や、女性医師の支援、電子カルテの導入、勤務医の待遇等について情報の交換を行なった。

協議：1. 「支部内の新眼科医数調査について」日眼医より(7月1日(水))

上田理事が報告。本県では2人。

2. 全国勤務医連絡協議会について

11月8日(日)に開催。上田理事が出席予定。提出議題は未定。

次回理事会は9月16日(水)に開催する。

以上
(吉沢 徹 記)